

# 令和元年度業務実績評価結果一覧

資料2-1

	第3期中期目標期間評価項目	重要度	難易度	第3期中期目標期間		第4期中期目標期間評価項目	重要度	難易度	令和元年度評価結果	
1-1	救済制度の情報提供、相談体制の充実			B						
1-2	業務の迅速な処理及び体制整備(救済)	高	高	B	→	1-1 健康被害救済給付業務	高	高	A	
1-3	部門間の連携及び保健福祉事業の実施			B	→					
1-4	スモン患者及び血液製剤によるHIV感染者等に対する受託支払業務等の実施			B	→	1-2 スモン、HIV、特定製剤による患者等に対する給付業務			B	
1-5	業務の迅速な処理及び体制整備(医薬品)	高	高	S	→					
1-6	業務の迅速な処理及び体制整備(医療機器、再生医療等製品)	高	高	A	→	1-3 審査業務	高	高	S	
1-7	世界に先駆けた革新的医薬品・医療機器・再生医療等製品の実用化促進のための支援	高	高	B	→					
1-8	副作用・不具合情報収集の強化並びに整理及び評価分析の体系化	高	高	A	→	1-4 安全対策業務	高	高	A	
1-9	企業・医療関係者への安全性情報の提供とフォローアップ患者、一般消費者への安全性情報の提供	高	高	B	→					
1-10	国際化等の推進	高	高	A	→	2-1 組織ガバナンス関係	高		B	
2-1	目標管理による業務運営・トップマネジメント、審査機関の設置による透明性の確保、相談体制の整備、業務内容の公表等			C	→	2-2 経費節減、予算、資金計画等			B	
2-2	各種経費節減			B	→					
2-3	拠出金の徴収及び管理			B	→					
3-1	予算、收支計画及び資金計画			B	→					
4-1	人事に関する事項及びセキュリティの確保	高	高	B	→					
総合評定					B	総合評定				A

S:中期計画を大幅に上回っている／A:中期計画を上回っている／B:中期計画を概ね達成している  
C:中期計画をやや下回っている／D:中期計画を下回っており、大幅な改善が必要

# 第4期中期目標の評価項目

参考

第3期中期目標の評価項目 ※アンダーバーは重要度、難易度「高」を設定	第4期中期目標の評価項目	重要度	難易度	評価項目に含まれる事項
1-1 救済制度の情報提供、相談体制の充実	1-1 健康被害救済給付業務	高	高	<ul style="list-style-type: none"> <li>制度広報・情報提供の拡充</li> <li>迅速な事務処理の実施</li> <li>保健福祉事業</li> <li>審査、安全対策部門との連携</li> </ul>
1-2 業務の迅速な処理及び体制整備(救済)	1-2 スモン、HIV、特定製剤による患者等に対する給付業務			<ul style="list-style-type: none"> <li>付則3事業の給付</li> </ul>
1-3 部門間の連携及び保健福祉事業の実施	1-3 審査業務	高	高	<p>【医薬品関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タイムクロック、RS相談等の充実</li> <li>RSの推進 ホライゾン・スキャニング 次世代評価手法の活用 等</li> <li>国際化の推進 多国間・2国間協議、ATC充実強化</li> </ul> <p>【機器・体外診・再生医療等製品関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タイムクロック、RS相談等の充実</li> <li>RSの推進 ホライゾン・スキャニング 等</li> <li>国際化の推進 多国間・2国間協議、ATC充実強化</li> </ul>
1-4 スモン患者及び血液製剤によるHIV感染者等に対する受託支払業務等の実施	1-4 安全対策業務	高	高	<ul style="list-style-type: none"> <li>副作用、不具合情報の評価分析</li> <li>添付文書改訂</li> <li>安全性情報の速やかな提供</li> <li>RSの推進(安全対策関係) MID-NETを活用した評価の質の向上 MID-NETの利活用推進 等</li> <li>国際化の推進 多国間・2国間協議、ATC充実強化</li> </ul>
1-5 業務の迅速な処理及び体制整備(医薬品)	2-1 組織ガバナンス関係	高		<ul style="list-style-type: none"> <li>組織ガバナンス、リスク管理</li> <li>広報(国際広報含む)</li> <li>人事、セキュリティ</li> </ul>
1-6 業務の迅速な処理及び体制整備(医療機器、再生医療等製品)	2-2 経費節減、予算、資金計画等			<ul style="list-style-type: none"> <li>経費節減</li> <li>拠出金の徴収及び管理</li> <li>予算、収支計画及び資金計画</li> </ul>
1-7 世界に先駆けた革新的医薬品・医療機器・再生医療等製品の実用化促進のための支援				
1-8 副作用・不具合情報収集の強化並びに整理及び評価分析の体系化				
1-9 企業・医療関係者への安全性情報の提供とフォローアップ患者、一般消費者への安全性情報の提供				
1-10 国際化等の推進				
2-1 目標管理による業務運営・トップマネジメント、審査機関の設置による透明性の確保、相談体制の整備、業務内容の公表等				
2-2 各種経費節減				
2-3 拠出金の徴収及び管理				
3-1 予算、収支計画及び資金計画				
4-1 人事に関する事項及びセキュリティの確保				